

編集後記

コップの水を掛けたくなるとき

少し古くなるが、M議員が国会で演説中に、野次に怒ってコップで水を掛けた事件があった。それで濡れた人がいたかどうかは定かではないが、M議員は処罰されたようだ。

小生が子供のころ、やはり同じような事をした首相がいたのを思い出した。この頃はTVは未だ発達しておらず、確かニュース映画(今や死語である)で見たような気がする。

ところで最近は衛生思想が普及し、禁煙が一般的になりつつあるのは、医学的に見ても大変喜ばしいことである。

JRの駅もすっかり清潔になった。

しかし、不心得者はどこにでもいるものである。人の迷惑も考えず、禁煙の場所や人混みでブカブカやっている人が結構いる。そういう人種の鑑別診断には、日本語の分からない人間とか(山の手線などには、外見日本人そっくりの日本語の分からない中国人や、朝鮮人が結構乗っている)、アルツハイマー患者とか、近代社会に適合できない人とか、色々あると思う。

実は、こういう喫煙者を見ると、コップの水を掛けてやれと、筆者の心の底に住んでいる可愛い小さな悪魔が囁くのである。

読者の中にも、同じ思いの人がいるのでは無いだろうか。

ただし今のところ、心の底に住んでいる、別の冷静な参謀格の小さな悪魔が、碌でもない結果になるから、止めておくと囁くので、残念ながら実行していない。

いずれにせよ、喫煙の益は無いのである。

埼玉医科大学総合医療センター放射線科
放射線科教授 町田喜久雄

訂正のお知らせ

本誌27巻3号154(42)～158(46)掲載の、論文で原稿の訂正がありました。以下の様に訂正をお知らせします。

- (誤) 痴呆症例の脳血流SPECT画像における統計量画像ソフトウェアを用いた血流低下判定の有用性
-アルツハイマー病とピック病がそれぞれ疑われた2症例による考察-
Diagnosis of assisted by statistical parametric images of CBF SPECT in of demented cases
- (正) 痴呆症例の脳血流SPECT画像における統計量画像ソフトウェアを用いた血流低下判定の有用性
-アルツハイマー病とピック病がそれぞれ疑われた2症例による考察-
Diagnosis assisted by statistical parametric images of CBF SPECT in demented cases

断層映像研究会雑誌

第28巻第1号 (断層撮影法研究会雑誌より通巻)

2001年3月1日 印刷

2001年3月31日 発行

発行人 田中良明

編集委員長 町田 喜久雄

発行所 断層映像研究会

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1

日本大学医学部放射線医学教室内

定 価 2,000円